

笑顔あふれる学校

Smiling School 勝央中

勝央中学校だより No.7
令和5年8月28日(月)
勝央町立勝央中学校長
浦島 毅
TEL: 38-3148



「やりぬく心」何事にも前向きに取り組もう！

39日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。みなさんは、どのような夏休みを過ごしたでしょうか。8・9月の生活目標は、「やりぬく心」です。具体的には、「自分でやろうと決めたことに向かって強い意志を持ち、粘り強くやりぬくこと」という願いを込めています。2学期は体育会をはじめ、学校や学年で取り組む行事など、あなたや集団を成長させる取組がたくさんあります。「自分が仲間と協力して頑張ることができた場面」「よりよい生き方を体験から感じる場面」「目標に向けてやりきったと感じる場面」、どれも、何事にも前向きに取り組む人には、よりたくさんやってきます。アメリカでの有名な例え話を載せておきます。自分ごととして考えてみてください。3年生は受験生として進路決定に向けて、1、2年生にとっては部活動や委員会活動で学校全体を引っ張ることにより、頑張り充実した4ヶ月にしていきましょう。

○靴を売る会社に、AさんとBさんという2人のセールスマンがいました。この二人が勤めるのは、別々のライバル会社です。あるとき、この2人が、遠く離れた南の島に靴を売りに行くことになりました。長い時間をかけて島に着くと、2人にとって予想外の状況が待ち受けていたのです。何とその島の人たちは皆、靴を履いていなかったのです。その様子を見たAさんは、がっかりしながら、会社に報告しました。「社長、えらいところへ来てしまいました。私たちにとっては、全く用のないところです。ここでは靴は売れません。だってみんな裸足なのですから。」と。一方のBさんも、興奮しながら、急いで会社に連絡しました。「社長、素晴らしいところへ来ました。ここでは誰も靴を履いていません。靴のよさを知らせたら、たくさんの靴が売れます。急いでありったけの靴を送ってください。」と。AさんとBさんの違いを皆さんはどう思ったでしょうか？このたとえ話は、みんなに何を考えてほしいのか分かったのでしょうか？同じ状況であっても、Bさんのように前向きに捉えるか、Aさんのように否定的に捉えるかによって、全く違う考えをもち、全く違う行動を起こすことになるのです。ピンチを前向きに考え、チャンスにかえたBさんの会社の成長は大きかったものと思います。・・・

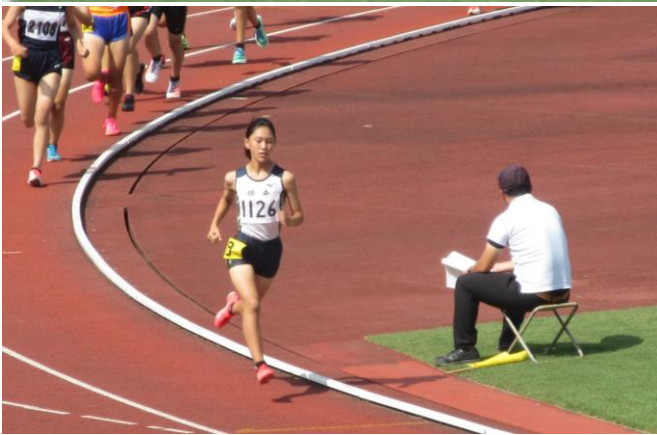
【1学期終業式】

7月19日、1学期の終業式を行いました。終業式に続き、生徒会執行部から、体育会のスローガンの発表を行いました。スローガンは、各クラスから持ち寄った案のまとめ、令和5年度は「輝け 青春！笑と勝でいきましょう」となりました。このスローガンには、「笑顔を忘れず、みんなで勝利を目指していく中で、一人ひとりの青春が輝くような体育会にしていきたいという思いが込められています。」3年生の強いリーダーシップのもと、各ブロックが一致団結した姿と感動あふれる体育会を全校生徒で創り上げます。4年ぶりの全校開催、スローガンに則り完全燃焼します。またブロックカラーの抽選では、ただリーダーがくじを引くのではなく、寸劇の中で、刀をさやから抜くと赤・青・黄色の刃が現れるアイディアに体育館中が盛り上がりました。体育会で、このスローガンが達成できるように、力を合わせて頑張りましょう。



【岡山県総体、美作総体（陸上）、中国総体（体操）】

7月下旬に岡山県総体が行われました。本校からは、サッカー部、陸上競技部、ソフトテニス部、柔道部、剣道部、水泳、体操が出場しました。体操競技 竹内 琉希 さんは、岡山市で開催された中国総体にも出場しました。また7月28日には、津山市で美作総体（陸上）が行われました。どの競技も、最後まであきらめずにプレーする素晴らしい戦いを見せてくれました。3年生の気迫あふれるプレーは、1、2年生に引き継がれました。新チームとして初の公式戦は、9月24日に行われる、美勝英支部新人大会となります。体育会が終わるまでは、なかなか練習の時間はとれませんが、10月美作地区予選会、11月の県秋季大会につながるよう頑張ってください。



【岡山県吹奏楽コンクール】

7月22日、岡山県吹奏楽コンクールが行われました。勝央中学校は、小編成部門に出場、自由曲「マザーマ～太平洋北西部の伝説」で臨みました。2番目の出演となりましたが、堂々とした演奏で、少人数ながらに複数の楽器を扱い、また歌声も素晴らしく、結果は見事金賞となりました。9月23日には、3年生の引退となる定期演奏会が、勝央文化ホールで行われます。ぜひ頑張る姿を応援に来て下さい。

【校内研修会】

8月22日、23日の午後の時間を使い、みっちりと教職員による校内研修を行いました。ICT機器の有効活用、全国・県学習状況調査の分析、授業改善、集団づくり、体育会など学校行事などについて、様々な方面から知恵を出し合い、議論をし、そして話し合いをしました。1学期の点検と反省をし、2学期によいスタートが切れるよう、先生達も頑張りました。(昼休みには先生たちの活気あふれるソーラン練習会も行いました。)

【全校登校日】

8月24日、25日は全校登校日でした。午前中は、夏休み明けの課題テスト・実力テストを行い、放課後は、体育会の各種リーダー会を行いました。久しぶりの学校でいきなりのテスト、大変だったとは思いますが、みんな真剣に取り組んでいました。今日から体育会の練習も始まります。十分な睡眠、朝食など基本的な生活習慣は、熱中症対策にも繋がります。体調に気をつけながら頑張っていきましょう。

【愛校作業】

8月26日、PTA総務部主催の愛校作業を行いました。当日は、暑い中でしたが、約100名の保護者や生徒のみなさんの参加していただき、グラウンドの草抜き・石拾い、剪定などの整備を行うことができました。2学期のスタート、体育会を前にして、環境整備が進みました。ありがとうございました。



【美作支部生徒会サミット】

8月17日、勝央町公民館で、美作支部生徒会サミットを行いました。当日は本校生徒会執行部の6名、総勢80名が参加しました。美作支部内の中学校8校に加え、高校も勝間田高等学校と林野高等学校の2校が参加し、生徒会の活動や、スマホやメディアの取組について発表や交流を行いました。昨年度発表にあった他校のよい取組を取り入れている学校もあり交流の成果を感じました。グループ協議の中では、「スマホ・メディアと家庭学習の時間について」、「縦割りの集団づくり」、「どうしたら気持ちよいあいさつができるのか」など意見交換が行われました。今年は、勝央中学校がホスト校として、会場の準備、開会のあいさつ、会の進行等などの運営も行いました。勝央中学校の生徒が随所で活躍していたと、たくさんの方に褒めていただきました。ここで経験したこと、交流したことを執行部だけに留めるのではなく、学校全体に広め、みんながより良い学校生活を送ることができるように頑張っていきましょう。

【体育会実行委員会・演舞リーダー会・種目リーダー会】

8月3日、3年登校日後の時間などを使い、体育会の実行委員会と演舞リーダー会を行いました。4年ぶりの全校一斉開催、生徒のみなさんは初めての経験、先生の中でもコロナ禍以前の体育会の経験者は半分もいません。体育会という学校行事を、先生たちが決めたことをただこなすのではなく、みんなが主体的に活動するためにはどうしたらよいか。「目標・目的」「課題解決」をしっかりと考え行動することで、リーダーが育ってきています。時間はかかりますが、このエネルギーが全校生徒に広がるよう、引き続き頑張っていきましょう。

